

令和元年度
事業計画書

公益社団法人 岩出市シルバー人材センター

令和元年度 事業計画書

公益社団法人 岩出市シルバー人材センター

1. 基本方針と重点目標

少子高齢化の進展に伴い、将来に必要な労働力人口が減少することが懸念されるなかで、働く意欲のある高齢者が、長年培ってきた知識や経験を活かし、年齢に関わりなく活躍し続けることができる「生涯現役社会」を実現することがますます重要となっています。

こうしたなか、シルバー事業の重要性とシルバー人材センターに向けられる地域社会の期待は一層大きなものになっており、これにしっかり対応し、より地域に密着したセンターづくりを目指し、更なる事業の発展に努める必要があります。

新元号による最初の年に当たり、岩出市シルバー人材センターは気持ちも新たに、“人生100年時代はシルバーから！”を合言葉に、積極的な取り組みを進めます。

[重点目標]

- I 請負、委任に基づく事業及び派遣事業の拡大、発展により会員の就業拡大を目指し、地域社会への貢献に努めます。
- II 会員増強とシルバー事業の普及啓発活動に取り組みます。
- III 安全・適正就業の推進に努めます。

2. 事業実施計画

(1) 受託事業の拡大

公共機関、民間事業所及び一般家庭等から、高齢者にふさわしい仕事の受注と開拓に努め、会員の知識、経験、技能を生かせる就業の場の確保と提供に積極的に取り組んでいきます。

また、多くの業種における人手不足分野の担い手として、派遣事業の拡大に向け、積極的な取り組みを展開します。

- ① 岩出市役所他公共機関との緊密な連携
- ② 事業所・企業等への訪問、PR
- ③ 専任のコーディネーター職員の配置
- ④ その他事務局スタッフの充実強化

(2) 会員増強と普及啓発活動の展開

事業発展の原動力は会員確保にあり、健康で働く意欲のある高齢者の加入促進について、積極的に取り組んでいきます。

- ① チラシ、パンフレット、ポスター等による広報啓発

- ② 「1 会員 1 人紹介運動」の推進
- ③ 広報「シルバーいわで」によるPR－7月・12月（年2回発行）
- ④ 岩出市広報誌「広報いわで」への募集広告掲載
- ⑤ ホームページ他多様な手段による、幅広い市民への広報・宣伝
- ⑥ 新入会員への説明会開催（原則月1回＋臨時）
- ⑦ 役員及び会員へのポイント付与制度の推進
- ⑧ 地域貢献活動（ボランティア）の取り組みと市高齢者交流事業等への参画による普及・啓発
- ⑩ シルバー設立20年を記念とする普及啓発活動の取り組み

（3）研修会・講習会等の開催、参加

会員の就業に必要な知識や技術習得のため、講習会や研修会を開催するとともに、関係機関による研修会等にも積極的に参加します。

- ①会員の健康管理、交通安全等一般研修の開催
- ②職群別の技能講習等の開催
- ③県シルバーセンター連合会主催の各種講習会の取り組み（厚生労働省補助事業）
- ④県、市他関係機関主催の研修会等への参加

（4）安全・適正就業の徹底

会員の安全確保は最重要課題であり、「安全はすべてに優先する。」を基本に取り組みとともに、シルバー事業としての就業形態についての理解を深め、安全・適性就業を徹底します。

- ① 安全・適正就業講習会、研修会の開催
- ② 安全・適正就業に関する情報提供（事件事例、改善事例等）
- ③ 安全委員による就業現場への巡回
- ④ 各種大会（安全就業関係）、研修会等への参加
- ⑤ 就業時の服装、必要備品の整備及び装備
- ⑥ 長期就業の是正とワークシェアリング（仕事の分ち合い）の推進

（5）健康、福祉活動の推進

会員の健康管理は安全就業の基本であり、自主管理に努力するよう啓発します。

- ① 定期的な健康診断受診の促進
- ② 会員の親睦旅行等の実施
- ③ 福利厚生部会を中心とした会員の福利厚生の実施

（6）子育て支援事業の充実

岩出市シルバーセンター設立以来、市の委託を受け取り組んでいる学童保育事業は、現役世代を支えるとともに、幅広く就業機会を提供するうえでますます重要な課題となっており、今後とも積極的な推進を図ります。

- ① 指導員の増強と指導員体制の確立
- ② 各種研修の開催、県他公的機関主催の研修参加による指導員の資質向上
- ③ 学童保育野外活動「保護者も一緒に遊ぶ運動会」の開催
- ④ 「読み聞かせ」など、魅力ある保育事業としての取り組み、工夫

(7) 諸会議等の開催

- ① 定時総会 年1回
- ② 理事会 原則として月1回開催
- ③ 諸会議の開催
 - ・総務委員会・広報部会・福利厚生部会、
 - ・安全委員会

定例委員会	4・6・8・10・12・2 /月
就業現場巡回	必要に応じて随時対応する。
安全講習会	

(8) 事業目標数値

県シルバーセンター連合会主唱による第2次期中長期計画目標値を展望しながら、次のとおりの2019年度自主目標数値達成を目指し、精力的に取り組まします。

① 会員数	537名（対前年度末比：105%）
② 就業率	85%（前年度水準並み）
③ 契約額	263,403千円（対前年度比：105%、請負・派遣事業合算）

+ + + + + + +

《和歌山県シルバー人材センター連合会第2次中長期計画》

【会員拡大計画目標値】

（単位：人）

2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
493	512	532	553	585	619	655	693

【請負・委任契約高目標値】

（単位：千円）

175,059	178,560	182,131	185,774	189,489	193,279	197,145	201,088
---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

【派遣事業契約高目標値】

（単位：千円）

66,824	72,300	85,000	93,200	100,400	106,200	111,400	115,300
--------	--------	--------	--------	---------	---------	---------	---------